報道関係者各位

2018年8月吉日

株式会社カッシーナ・イクスシー

Cassina ixc. 10 月新作展示会
“This Will Be The Space - 呼応する空間 -” 開催

株式会社カッシーナ・イクスシー（本社：東京都港区、代表取締役社長：森　康洋）は、2018年10月19日（金）よりカッシーナ・イクスシー青山本店において、「This Will Be The Space―呼応する空間―」と題した新作展示会を開催いたします。

空間を構成するインテリアのエレメントは、隣に配置するもの、同じ視界に入るもの、時には窓の向こうの景色までそれぞれに影響、呼応し合い、単体よりも組み合わさることでその魅力が何倍にも増します。インテリアはそういった共鳴によって作り上げられており、家具、テキスタイル、照明、アート、雑貨など、一緒になることで一つひとつの個性がより際立ち、空間全体の完成度を高めてくれることになります。

このたびの新作として、以下のアイテムを発表いたします。

■Cassina新作

・コンスタンティン・グルチッチがデザインしたシステムソファ＜SOFT PROPS（ソフト・プロップス）＞
・カッシーナのベストセラー MARALUNGA（マラルンガ）の幅と奥行きが大きくなった
　＜MARALUNGA 40 MAXI（マラルンガ・フォーティー・マキシ）＞
・＜VOLAGE EX-S（ヴォラージュ・エクストラソフト）＞にローテーブルのコレクションが登場
・ピエロ・リッソーニデザインの＜NOTE（ノート）＞サイドテーブルとオットマン
・同じくピエロ・リッソーニによるキャビネットコレクション＜FLAT（フラット）＞よりシアターボードを発表
・646チェアにアメリカンウォールナット仕様を追加
・3種類のテーブル＜BOBOLI（ボボリ）＞、＜LA ROTONDA（ラ・ロトンダ）＞、＜LEBEAU WOOD（ルボー・ウッド）＞に
　マーブル天板のバリエーションを追加

■ixc.

・ixc.EDITIONより天板をガラス、クレイ仕上げ、無垢材から選べるダイニングテーブル＜NINE（ナイン）＞
・DESALTO（デサルト）のエクステンションテーブル＜SKIN（スキン）＞
・ボローニャのラグブランドG.T.DESIGN（ジーティーデザイン）より新作コレクション
・ミラノのホームリネンブランドSOCIETY（ソサエティ）2018年秋冬コレクション
・ixc.（イクスシー）ルームウェアコレクションに上質なリネンを使用したオリジナルパジャマを発表
・「Deep & Precious」をテーマにセレクトした生活雑貨2018年秋冬コレクション

■アートギャラリーDELL'ARTE（デラルテ）　※青山本店のみ

・「RESONANCE―蘇生する空間」と題し、市川しげのと小川敦生の二人展を開催

■新作展示会「This Will Be The Space」

青山本店：2018年10月19日（金）～ 11月13日（火）
名古屋店：2018年10月26日（金）～ 11月13日（火）　※リニューアルオープン
大阪店：2018年10月12日（金）～ 11月13日（火）　※リニューアルオープン
福岡店：2018年10月18日（木）～ 11月13日（火）

青山本店は10/19 ～ 10/28に開催される＜DESIGNART 2018＞に、
また、大阪店は10/10 ～ 14に開催される＜Machi Decor 2018＞に新作展示会の内容にて参加いたします。
ぜひご高覧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

SOFT PROPS system sofa（ソフトプロップス ソファ）

デザイン：Konstantin Grcic（コンスタンティン・グルチッチ）

Cassina

「使い手のニーズに合わせてスペースを定義する」というコンセプトから誕生したモジュラーソファ。ソファの背の一部となるチューブ型のフレームは、フランコ・アルビニがデザインしたミラノ市内地下鉄駅構内に見られる手すりや、1950年代にカッシーナが内装を担当した豪華客船のレールを想起させます。この建築的なエレメントがテリトリーを区切り空間の中に新たな空間を定義する境界線を作り出す一方、ソファの内と外に明確な区別はなく、人々が集まりやすいコミュニケーションエリアを創出してくれます。

〈組み合わせ例〉
W4340 × D1780 × H640 (SH390)mm　￥1,469,000〜
※背クッション別売り

本カタログの価格は全て税抜表示です。

MARALUNGA 40 MAXI sofa（マラルンガ 40 マキシ ソファ）

デザイン：Vico Magistretti（ヴィコ・マジストレッティ）

Cassina

1973年の発表以来カッシーナのベストセラーであり続けるMARALUNGAソファ。発売40周年の際にはエッジにパイピングを施したMARALUNGA 40を発表し、デザインアイコンに新たな解釈を加えモダンでフレッシュな印象を与えました。このたび、より現代のライフスタイルに適応するよう、MALARUNGA 40 MAXIとして従来のサイズより幅が35%、奥行きが10%大きくなったニュージェネレーションが登場しました。多くの人に愛され続ける座り心地に加え、サイズが大きくなったことと背クッションが標準装備されることにより、その快適性を一段と高めています。

1人掛　W1220 × D1000 × H1050　(SH465) mm　　￥670,000〜
2人掛　W2140 × D1000 × H1050　(SH465) mm　　￥1,250,000〜
3人掛　W3100 × D1000 × H1050　(SH465) mm　　￥1,600,000〜

※MAXIサイズの展開はパイピングを施したMARALUNGA 40の仕様に限ります。

本カタログの価格は全て税抜表示です。

VOLAGE EX-S low table（ヴォラージュ エクストラソフト ローテーブル）

デザイン:Philippe Starck（フィリップ・スタルク）

Cassina

フィリップ・スタルクがデザインしたシステムソファVOLAGE EX-S（ヴォラージュ・エクストラソフト）に、ローテーブルのシリーズが加わりました。シンプルな1段、あるいは2段になったマーブルトップの2タイプをご用意。マーブルはホワイトカラーラ、ブラックマルキーナ、エンペラドール、グレーカルニコの4種類があり、ベースのフレームはソファと同様アルミポリッシュ、マットアントラサイト塗装、ガンメタル塗装の3種類からお選びいただけます。スタルクがデザインしたソファ、PRIVE（プリヴェ）やVOLAGE（ヴォラージュ）とも相性の良いデザインです。

1段　W1500×D1100／D670×H240mm　¥341,000～
2段　W1500×D1100／D670×H390mm　¥538,000～

本カタログの価格は全て税抜表示です。

NOTE low table & ottoman（ノート ローテーブル & オットマン）

デザイン: Piero Lissoni（ピエロ・リッソーニ）

Cassina

ピエロ・リッソーニが2001年にデザインしたローテーブルのシリーズに新たな仕様とオットマンが加わりました。オーク材ブラック色やナチュラル、アメリカンウォールナット材のほか、マーブルやカラーガラストップも加わり、同サイズ展開のオットマンも含めパズルのように自由な組み合わせでリビングシーンを彩ります。気分に合わせて配置を変えるなど、住まいながらインテリアを変える楽しみが生まれます。

	テーブル	オットマン
W450 × D450 × H360mm	¥126,000～	¥102,000～
W900 × D900 × H360mm	¥262,000～	¥201,000～
W900 × D450 × H360mm	¥185,000～	¥139,000～
W1350 × D450 × H360mm	¥227,000～	¥165,000～
W1350 × D900 × H360mm	¥306,000～	

本カタログの価格は全て税抜表示です。

FLAT theaterboard（フラット シアターボード）

デザイン:Piero Lissoni（ピエロ・リッソーニ）

Cassina

1999年「Timeless、Versatile、Precious、Refined」をコンセプトにピエロ・リッソーニがデザインしたキャビネットシリーズが、デザインと機能をアップグレードして戻ってきました。幅270ｃｍのシアターボードは配線の機構を備え、素材に木、メタル、マーブル、ラッカー仕上げなどのバリエーションをもち、どのような空間にも適応します。

W2700 × D700 × H380mm　¥1,270,000～

本カタログの価格は全て税抜表示です。

646 chair（646 チェア）

デザイン:Gio Ponti（ジオ・ポンティ）

Cassina

1952年発表の、ジオ・ポンティがデザインしたアームレスチェアです。このチェアが原型となり、1957年にカッシーナ社を代表する超軽量椅子「スーパーレジェーラ」が誕生しました。シートは木のフレームにエラスティックベルトを張り、耐久性のあるつモールドウレタンの座クッションを載せるという作りで、目に見えない部分にもカッシーナ社のこだわりが感じられます。このたびアメリカンウォールナット材のフレームが新たに追加されました。

W435×D470×H815 (SH465) mm　アメリカンウォールナットフレーム ¥98,000～

本カタログの価格は全て税抜表示です。

BOBOLI, LA ROTONDA, LEBEAU WOOD marble top

Cassina

カッシーナのテーブル3種類に、待望のマーブルトップが追加されました。ラグジュアリーな雰囲気が増し、ガラストップや木トップとは異なる魅力を発揮します。ホワイトカラーラ、ブラックマルキーナ、エンペラドール（ブラウン系）からお選びいただけます。

BOBOLI	ϕ1300 × H730mm	¥1,150,000〜
LA ROTONDA	ϕ1600 × H720mm	¥1,390,000〜
LEBEAU WOOD	ϕ1400 × H740mm	¥1,890,000〜

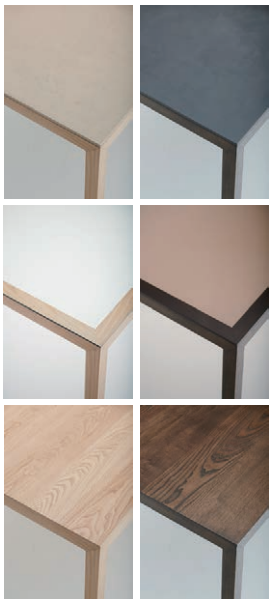
本カタログの価格は全て税抜表示です。

NINE（ナイン テーブル）

デザイン:ixc.R&D（イクスシー R&D）

テーブルを「天板」と「脚部」という要素に分解し、それを再構築することで新たなテーブルが完成しました。脚部フレームは無垢材で作り、内部にTRIXテーブルの構造を継承したアルミダイキャスト三方留め接合を採用し、強度のあるスリムな脚部を実現。天板の自由度が増したことにより、フレームの美しさが際立つガラストップ、耐久性がありキッチンカウンターとのつながりを意識したクレイ仕上げ、木の素材感と経年変化を楽しむことのできる無垢材の3種類から自由にお選びいただけます。

W1600 × D850 × H720mm　　¥361,000～（予定価格）
W1850 × D920 × H720mm　　¥396,000～（予定価格）



本カタログの価格は全て税抜表示です。

SKIN（スキン テーブル）

デザイン:Marco Acerbis（マルコ　アチェルビス）

素材感のあるセラミック天板に、特徴的な形状のアルミダイキャストの脚部。スリムでエレガントなシェイプによる色褪せない美しさは、洗練された印象とともに快適性ももたらします。通常のフィックスタイプと、エクステンションタイプの2種類があり、エクステンションタイプは延長する側の脚部2本にキャスターが付いています。天板を広げる際の動作も容易で、一人でもスムーズに展開することができます。

● エクステンション機能なし
W1700×W850×H735mm　　¥580,000
W2000×D1000×H735mm　　¥660,000

● エクステンション機能あり
W1700 (2500) ×W850×H735mm　¥950,000
W2000 (3000) ×D1000×H735mm　¥1,050,000

本カタログの価格は全て税抜表示です。

G.T.DESIGN new collection 2018

イタリア・ボローニャに拠点を置く上質な素材感とモダンなテイスト、個性的なラインナップが特徴のG.T.DESIGN（ジー・ティー・デザイン）。2018年新作コレクションは、ネイティブシェイプと名づけられたユニークな形状が特徴です。正円ではない有機的で無定形な円形フォルム。「ULTRA NATIVE」はそのネイティブシェイプの、上質なウール地にグラフィックがプリントされたアイテムです。「VOLARE」はプリミティブなモチーフが印象的なタフトラグ。柄部分の糸は絞り染めで染められているためニュアンスのある色味に仕上がっています。

SOCIETY 2018 Autumn/Winter

世界中の一流アパレルブランドやインテリアメーカーに素材を提供し続けるイタリアの名門テキスタイルメーカー、リモンタ社が展開するオリジナルホームリネンブランドSOCIETY（ソサエティ）より、「WINTER DIARY」をテーマとした2018年秋冬の新作を発表いたします。
柔らかい日差しで部屋の中も薄暗くなるシーズンに暖かみのあるプラム色とディープなネプチューンブルー、ナチュラルなクレイ色を加えたシリーズです。寒くなる季節にベッドルームをドラマチックに彩りつつ柔らかでコージーな雰囲気に仕上げるアイテムが揃います。

※2018年9月より順次店頭販売開始

ixc. ORIGINAL ROOMWEAR

ixc.よりGRAND FOND BLANCと共同開発した上質なリネンを使用したオリジナルのパジャマを発表いたします。日本の巧みな職人技による手作業で丁寧に仕上げられ、丈夫かつ繊細に作られたアイテムです。リネンは吸水性はもちろん、保温性にも優れており、季節を問わずご使用いただけます。洗うたびに柔らかくなり、風合いが増すリネンのある生活。着心地の良いリネンがプライベートタイムに更なるくつろぎをもたらします。

※2018年9月より順次店頭販売開始

＊GRAND FOND BLANC(グランフォンブラン)
ファーストクラスの贅沢を日常に。 1日の始まりと終わりを"素晴らしき白 (GRAND FOND BLANC) "で…
GRAND FOND BLANCは最高の心地よさと安らぎをまとう、上質なホームライフスタイルブランドとして、2016年に誕生いたしました。
リネンを100%使用し、心からリラックス出来る時間と、そこから生まれる美しさを提供しています。

HOME FURNISHING 2018 Autumn/Winter　- Deep & Precious -

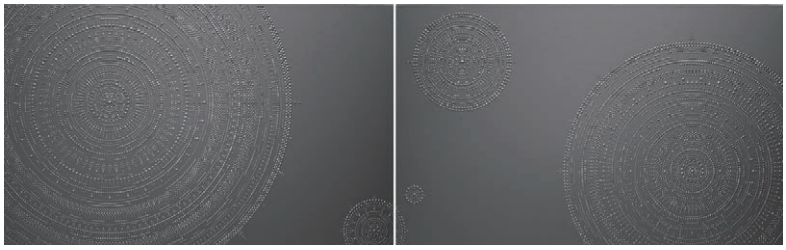
2018年秋冬のコレクションは、コーラルやオレンジ、テラコッタなどの明るい色味と、チェダーグリーンやペトロールといった濃いグリーンの強いコントラストが特徴。シンプルな形と洗練された仕上げをベースとして、幾何学的なデザインやクラフト感のあるアイテムを組み合わせることにより、秋冬の深みのある空間をご提案します。

※2018年9月より順次店頭販売開始

DELL'ARTE art gallery 「RESONANCE―蘇生する空間」

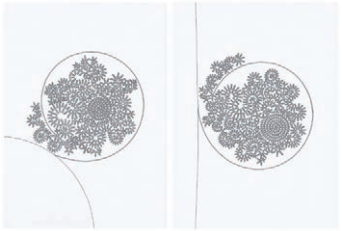
部屋、空間作りは、人の深い楽しみの一つです。暮らし、働く場所は生きる場所そのものと言ってもいいでしょう。アートはその空間の中で、最も住む人のアイコンとなり、また住む人自体を投影する大きな役割を果たしています。この度DELL'ARTE（デラルテ）では、展示したアートが壁の展示に留まらず日々空間の中で、増殖し、変貌を遂げる、いわばレゾナンス―響き合い、共振していく様を2人の画家を通じご覧いただくことにしました。打たれた点が、穿った1本の線が朝夕の明かりの中で、季節のうつろいの中で空間に侵入し、蘇生に至る力は、この度の新作展示会「This Will Be The Space」、あるべき空間を問うテーマに沿ったものです。

市村しげの



Intimate relativity #42

小川敦生



over border

【期間】 2018年10月19日(金)～11月27日(火)

【展示作家】

市村しげの

無機的な「点」はすべて手でスクイーズされ、孤立したかに見える点は即座に周囲の点と連なり、大きな線を導きながら、更に拡散する空間を生み出す。正確に打たれた点の集合は人の呼吸、拍動にも似て、また日々の刻々たる営みを思わせ、それは生きることの律動さえ感じさせる。作品は展示と共に運動を始め空間を緩やかに揺さぶり、その響きを住む者に伝える。

略歴
1963　沖縄県生まれ
1988　独協大学法学部卒業
1989年よりニューヨーク在住。

主な展覧会、受賞
1997　「テキサス・ナショナル97」第2位／審査員：マイク&ダグ・スターン
1999　「New Directions '99」バーレット・アート・センター（ニューヨーク州ポキプシ）
2000　「Emerge 2000」アルジャイラ現代美術センター（ニューアーク）
　　「テキサス・ナショナル2000」SFAギャラリー
2002　ニューヨーク芸術基金フェローシップ
2002　「small + UGLY」メリーランド大学ボルチモア・カウンティ（メリーランド州ボルチモア）
2002-03「ニューヨーク公立図書館ウィンドウ・プロジェクト」（ニューヨーク）
2009　「移動と表現」沖縄県立美術館（沖縄）
他、ニューヨーク、東京等で展覧会多数

小川敦生

線は描かれるのではなく刻まれるといったほうがいい。この細密で生物の蠢動を思わせる線は一筆で描かれる。画面を穿ち、次第に他の空間に食指を延ばし侵入し、増殖を果たす。画面、それは仮の約束事に過ぎず、小さな最初の線が何時か空間を占めていくことを知らされる。途切れない呟きにも似て空間はそれに小さな響鳴で応える。

略歴
1969　神奈川県に生まれる
現在神奈川県在住

主な展覧会
2005　「VOCA 2005」上野の森美術館 (東京)
「WRITING line & LIGHTING line」川崎市市民ミュージアム (神奈川)
2010　「MOT アニュアル2010 装飾」東京都現代美術館 (東京)
2017　「間の構造 -虚空をよみとる-」岩崎ミュージアム・ギャラリー (神奈川)
他多数